

1月1日(祝)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
http://www.city.ichikawa.lg.jp/
cou01/154100002.html

いちかわ

市議会だより

市川市議会は毎年2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは5月、8月、11月、翌年2月に各定例会号を発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。



迎春

平成二十九年 丁酉



考古博物館のある高台から臨む日の出

議員一人ひとりが責任を自覚して市の課題に取り組む

稲葉 健二
かつまた 竜大

市議会 議長
市議会 副議長

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに良き新年をお迎えのことと存じます。旧年中は、市議会に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、熊本地震をはじめ、阿蘇山の火山噴火や台風の上陸など、日本各地に甚大な被害をもたらし、改めて自然の力の脅威を知らされた年となりました。

一方、スポーツでは、リオデジャネイロ夏季オリンピック・パラリンピックで日本選手が躍動し、その輝かしい姿は、次世代を担う青少年に新たな希望と勇気を与えました。特にオリンピックでは、獲得メダル数が史上最多を更新しました。市政におきましては、昨年11月10日に本市を南北に縦断する市川都市計画道路3・4・18号浦安鎌ヶ谷線(総延長約11・8km)が全線開通しました。

これにより、市内道路の渋滞が緩和されると共に、災害時における避難通路や迅速な救急活動のための道路機能が確保されることとなりました。さらに、本道路下に埋設された流域下水道市川幹線の整備により、市北東部地域の公共下水道が整備され、大柏川や真間川などの水質改善が期待されます。

さて、本年は、かねてから計画が進められてきた新第1庁舎の建設が平成32年春の完成を目指して始まります。それに伴い、市議会は仮本庁舎として南八幡に建設中の新第2庁舎に5月中旬をもって移転する予定です。

何かと慌しい年になりますが、今後も、少子高齢社会に対応した福祉、医療の充実や自然災害に強い街づくりなど、本市の取り組むべき課題を疎かにする訳にはまいりません。

私も市議会は、社会情勢の動向を注視しながら、これまで以上に皆様の声に耳を傾け、議員一人ひとりがその責任を自覚することを心に誓い邁進してまいります。

新年にあたりまして、改めて、皆様方のさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年の干支は「酉」です。十二支は、一説に植物の成長の様を例えているそうで、10番目にあたる「酉」は、「実の成熟」を表していると言われています。

本年が皆様にとって、実りある幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成29年 会派の抱負



市議会では会派制をとり、議会活動を行っています。ここでは、新年を迎えての各会派の抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。

※平成28年12月1日現在の会派の抱負を掲載しています。

議員の寄附や年賀状は 公職選挙法で禁止されています

議員は、お祭りへの寸志、スポーツ大会の差し入れ、近所へのお祝いなどの寄附をすることや、年賀状等の時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことが公職選挙法で禁止されています。

また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。

いのち・くらし、 安全安心なまちづくりを最優先に

日本共産党

金子 貞作 高坂 進 清水みな子
廣田 徳子 桜井 雅人

新しい年を迎えましたが、みなさんの暮らしはいかがでしょう。昨年の参議院選挙では、野党と市民が共闘して大健闘といえる成果をあげ、市民とともに政治をかえる大きな財産を築いたと思います。日本共産党市議団は、常に地方自治法の本旨である住民福祉の増進を図る立場で活動しています。そして市民の要望をお聞きするため、毎年市政アンケートに取り組み、議会論戦や市長への予算要望として反映させて頂いています。平成27年度、市は財政が大変だと言っ、公共施設の使用料、介護保険料、国保税などで市民負担を非常に大きく増やしました。その一方で大型事業を推進しながらも、決算で約47億円の赤字になりました。市民負担を増やす必要もなく、福祉をもっと充実できたはず。貧困と格差が広がるなか、税金の使い方を市民のいのち・くらし、安全安心なまちづくり最優先に切り替えるよう正してまいります。

「責任会派」の姿勢を貫く

創生市川第3

荒木 詩郎 松永 鉄兵 稲葉 健二

新春のお慶びを申し上げます。昨年地震や台風などが国に多くの災害が発生し、尊い人命が失われましたが、市民生活の安全・安心を確保することが地方自治体の最大の責務であると考え、安全・安心の地域社会、明るい豊かな市民生活を築いてまいります。市川市においても少子・高齢化社会が進行する中、将来を担う子どもたちのための事業、高齢者のための事業をはじめ、都市基盤整備、医療福祉、環境、教育など市民の皆様生活に密着した施策への取り組みを進めます。私共「創生市川第3」は、財政事情が厳しい中でも将来に向け必要な事業は着実に実行し、税金が無駄に遣われることのないように努力する「責任会派」の姿勢を貫いてまいります。本年が皆様にとって幸い多き年となるようお祈り申し上げます。

災害に強いまち・いちかわの実現を

創生市川第1

加藤 武央 小泉 文人
田中幸太郎 岩井 清郎

今年の抱負は、震災に強いまちを改めて見直し、市民の安全を守る災害に強いまちづくりを最重点に取り組みことをお約束します。昨年4月に熊本地震、10月に鳥取地震と多数の大規模地震が日本列島を襲っています。被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。日本は複数のプレートが重なり、マグニチュード7クラスの直下型地震は関東地方にいつ起きてもおかしくない状態で、30年以内に70%の確率で起きると言われています。昨年、人口が48万人を突破し、まだ人口増加が見込まれる市川市です。さらなる住みやすい住宅都市を目指すとともに、災害に強いまち・いちかわの実現に向けて、6年前の東日本大震災で学んだ教訓を見直し、我々の会派は皆様から寄せられた声を改めて精査し、より良い行政の危機管理体制へ支援してまいります。

市民の福祉と生活向上を目指して

創生市川第2

松永 修巳 鈴木 雅斗 金子 正

市民の皆様、新年おめでとうございます。本年5月、新庁舎の建設に伴い、本庁舎が移転いたします。また4月からこみの収集回数の見直しがあります。そして都市計画道路3・4・18号が全線開通し、平成29年度末に外環道路が開通する予定となっています。これらの事業により永年の本市の課題であった南北交通道路ネットワークが大きく改善されることとなります。さらに昨年、本市が全国的に話題となった待機児童並びに待機高齢者の解消を目指し、特に定員1200名の拡大を目指す、待機児童対策緊急対応プランを実現させます。今年も我々は、市民の皆様福祉と生活向上を目指し、郷土市川を守り日本の伝統文化を大切に保守本流の中核として、頑張ってまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

公明党

堀越 優	久保川隆志	中村よしお
西村 敦	浅野 さち	宮本 均
大場 諭	松葉 雅浩	

皆が支え合う共生社会の実現に向けて

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
 私たち公明党は、市民の声を迅速かつ丁寧に向い、国・県等とのネットワークを最大限に生かしつつ、議会活動等を通じて政策を実現しています。
 本年は、国の経済政策に伴う税収増等の成長の「果実」が、社会保障充実等の形で国民に分配される「成長と分配の好循環」の加速化が期待されます。
 市川市では、少子高齢化の進展や、公共施設等の維持・更新等に対する財源の確保が大きな課題であり、持続可能な市政運営に向けた行財政改革に引き続き注力してまいります。
 それとともに、女性政策や若者支援策の推進、実効性のある災害対策強化、保育の質を確保した待機児童解消策、子どもの貧困の連鎖解消策、そして、在宅医療の推進等、いつまでも安心して市川市に住み続けられるための地域包括ケアシステムの構築等々、公明党ならではの、現場第一主義に立った政策提案に力を尽くします。政治は、生活者が豊かに人間らしく生きるための手段です。公明党は皆が支え合う共生社会の実現に向け、本年も全力で取り組んでまいります。

生活者目線で 様々な課題に取り組みます

民進・連合・社民

石原よしのり	西牟田 勲
かつまた竜大	佐藤 義一

あけましておめでとうございます。
 昨年は何かとお世話になりました。ありがとうございます。
 私たち会派は、「働く方々の生活者の視点に立った政策を軸とする」という点で一致した議員が、各々の経験や特徴を生かしながら、市川市を日本一住みやすい街とする理想実現のために協力して活動しております。
 所属議員は全員、民間企業勤務の経験を持ち、子育て、教育、医療、介護、労働環境、年金などを自らの生活実感としてとらえてきた経験から、生活者目線で行政と一体となって様々な課題に取り組んでおります。
 市川市は、都心に近く交通至便でありながら、緑豊かで海にも面した自然環境に恵まれた最高の住環境を誇る地域だと思えます。
 諸先輩方の築き上げた市川市を守りながら、より発展させて後世に引き継ぐため、本年もご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

「渴しても盗泉の水を飲まず」

自由民主党

中山 幸紀	三浦 一成	ほそだ伸一
佐藤ゆきのり	かいづ 勉	

「明けましておめでとうございます」
 昨年も「政治とカネ」の問題が世間を騒がせ、地方議会での政務活動費の不正支出が全国ニュースにて多々報道されました。
 残念な報道に「またか」「どうして」と市民の皆様も感じられたと思います。
 こうした報道を受け、市民の皆様から大切な税金の使い方を任されている身として、大切な税金を二円たりとも無駄にすることは出来ないと改めて実感しております。
 「渴しても 盗泉の水を飲まず」どんなに困っていても不正には手を出さない。人としての恥を心の礎とし、市民の皆様への限らない幸せを願いつつ、日頃の活動に邁進することを全会派所属議員よりお誓い申しあげ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

安全安心な「住んでみたい街 いちかわ」を目指して

清風会

竹内 清海	石原みさ子	松井 努
-------	-------	------

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 国の経済状況は緩やかに回復しているとはいえ、依然として景気は不透明な中で推移をしております。市川市の財政状況も市税収入等の一般財源はプラスの状況とはいえ、急激な少子高齢化の進展による子育て支援や高齢者への対応、併せて防災・減災対策や公共施設の老朽化問題等、多様化する行政課題が山積しております。私たちが会派は、今後も持続可能な市川であり続けるために、予算執行に対しては更に厳しく必要性・優位性の精査を求めざるべきであると思えます。そして、市民ニーズが多様化・複雑化する中、スピード感を持って対応すると共に、市川市の将来を見据えながら、今年も安全で安心な「住んでみたい街いちかわ」を目指し全力で取り組んでまいります。

一致団結して市民の声に 寄り添ってまいります

無所属の会

越川 雅史	長友 正徳	増田 好秀
湯浅 止子	秋本のり子	

新しい気持ちで年明けを迎えました。会派の議員構成は男性3人、女性2人、文字通りの老若男女です。お互いの個性を尊重しつつ、一致団結して市民の声に寄り添って参ります。昨年は会派広報紙を読まれた方々から様々なメールを戴きました。お寄せ頂いた声はすべて会派で共有の上対応させて頂きましたこと、ここに報告致します。また、議会活動では議員発議にも積極的に取り組み、リベラルな視点から安保法制やTPP、原発や基地問題に関する意見書を数多く提出致しました。言うべきことをはっきり主張する会派でありたいと思えます。政務活動費等により切手を大量に購入した議員の調査に関する特別委員会(百条委員会)は終結しましたが、疑惑は依然として拭ききれずあります。我が会派は相互チェックを厳しく実施し、襟を正して参ります。文化芸術の街市川に住んで良かったと多くの方に実感して頂けることが我が会派の目標です。本年が皆さまにとって佳き年となりますようお祈り申し上げます。

政和会

青山 博一

初心を忘れず

謹んで新春のお慶びを申し上げます。初心を忘れず皆様のお声を伺いながら安全安心な街づくりのため全力でがんばってまいります。

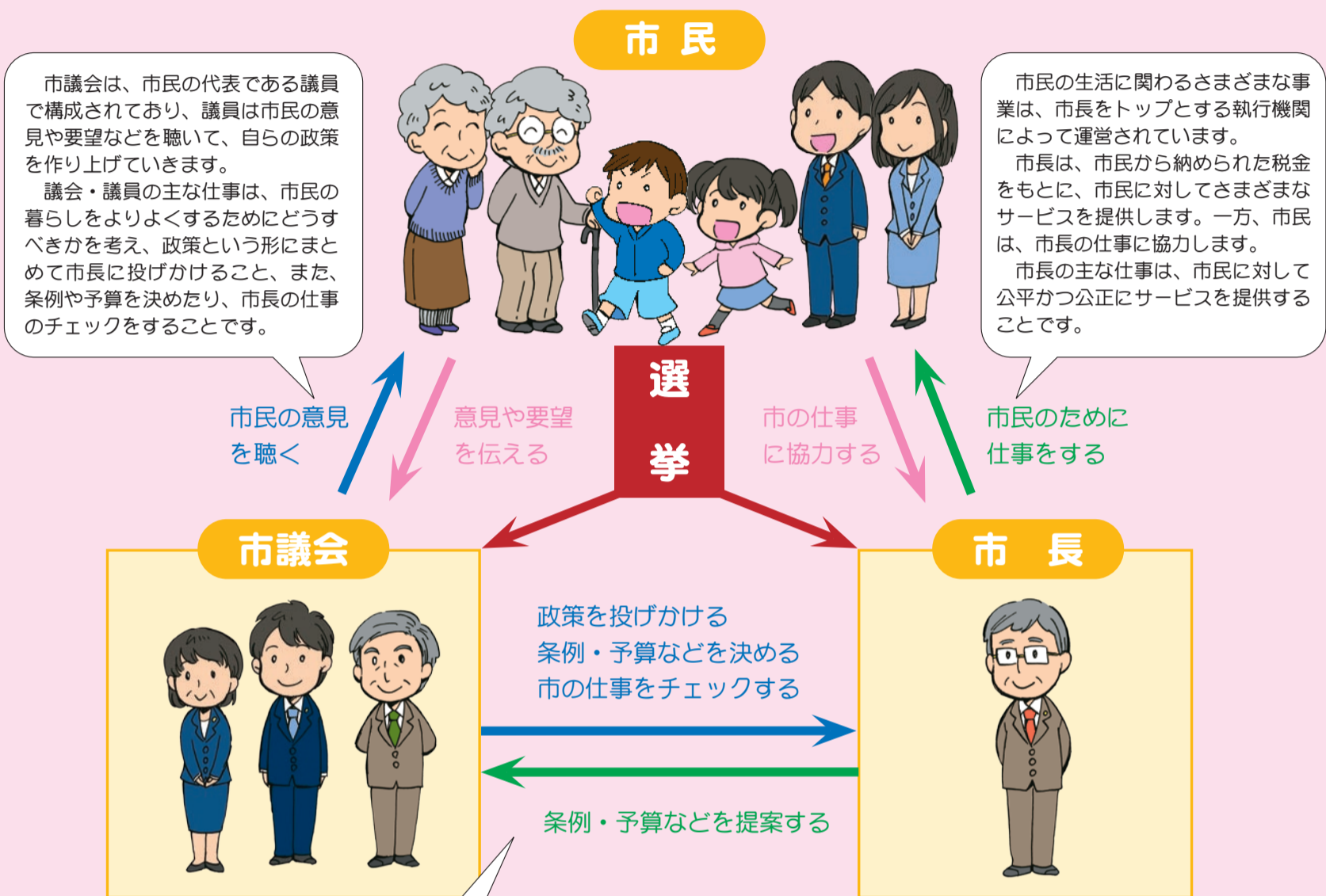
市川無所属

(平成28年11月22日届出) 片岡きょうこ

市民と市議会・市長

市の仕事は、市長をトップとする執行機関と、議員で構成する市議会とが、協力して進めていきます。

市民は、選挙で「この人なら市をもっとよくしてくれそうだ」と思う人に投票して、市長と議員をそれぞれ直接選びます。



市議会は、市民の代表である議員で構成されており、議員は市民の意見や要望などを聴いて、自らの政策を作り上げていきます。
議会・議員の主な仕事は、市民の暮らしをよりよくするためにどうすべきかを考え、政策という形にまとめて市長に投げかけること、また、条例や予算を決めたり、市長の仕事のチェックをすることです。

市民の生活に関わるさまざまな事業は、市長をトップとする執行機関によって運営されています。
市長は、市民から納められた税金をもとに、市民に対してさまざまなサービスを提供します。一方、市民は、市長の仕事に協力します。
市長の主な仕事は、市民に対して公平かつ公正にサービスを提供することです。

市議会は、定例会を年4回開きます。必要があるときは、臨時会を開くこともあります。
市長は、市の事業のルールである条例や、1年間のお金の出入りの見積もりである予算などを組み立て、議会に提案します。議会の議員は住民の声をもち、市長に対して質疑や質問でその考え方などをただしたり、市長の仕事に不都合な点はないかをチェックします。
議会は、慎重かつ十分に議論をした上で、多数決をもって条例や予算などを制定します。

市議会をみるには

インターネットでみる



市川市議会では「いちかわインターネット放送局」で、議場での本会議の様子をそのままライブと録画で配信しています。

また、市川市議会ホームページでは定例会などの日程や議案等の審議結果、会議録などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

傍聴席でみる



本会議と委員会は、原則として公開されており、自由に傍聴できます。

- 本会議の傍聴（105席）
会議当日に、市役所議場の傍聴受付（本庁舎6階）へ直接お越しください。
- 委員会の傍聴（各7席）
市役所の議会事務局窓口（本庁舎4階）へお越しください。職員がご案内します。
※傍聴するときは、受付時にお渡しする注意事項をお守りくださるようお願いいたします。
また、係員の指示に従ってください。

○平成29年定例会開会予定日○

2月定例会	2月15日(水)
6月定例会	6月16日(金)
9月定例会	9月8日(金)
12月定例会	12月8日(金)

※定例会が開会される見通しの日程であり、事情により変更される場合があります。

平成29年5月、市議会は仮本庁舎(新第2庁舎5階)に移転します。

平成29年度から現在の本庁舎（八幡1丁目）の建て替え工事が始まります。
このため、市議会は平成29年6月定例会から、仮本庁舎となる新第2庁舎（南八幡2丁目）で開きます。